

株式会社 Helical Fusion



● エネルギー

知識
製造業
宣言

ヘリカル型核融合炉で
持続的かつ安定したエネルギーを実現

特徴

- ▶ 独自開発の「三次元らせん構造・高温超伝導マグネット」で世界をリード
- ▶ 国内ものづくり企業と連携し、設計から製作まで高速サイクルを実現
- ▶ 学術・研究機関との共同研究による高度な知見

解決したい課題、実現したい未来

CO₂を排出せず海水から燃料を確保できるフュージョン（核融合）エネルギーを実用化することで、エネルギー問題の抜本的な解決を目指します。「定常運転」「正味発電」「保守性」といった実用的発電装置として社会に受け入れられるための三要件を達成し、日本が世界をリードする巨大なフュージョンエネルギー産業を創出します。

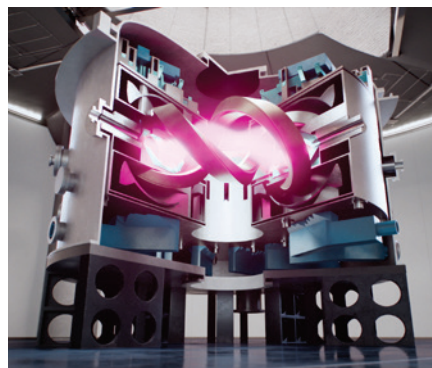
注力したい領域

◎ エネルギー・環境・資源

- 健康・医療・生活
- 食料・農林水産
- 海洋・宇宙
- 情報通信
- モビリティ
- インフラ・住宅

製品・サービス、強み

「日本にもうひとつ太陽をつくろう。」を旗印に、ヘリカル型核融合炉の「インテグレーター」として、フュージョン（核融合）エネルギーの実用化に挑んでいます。日本独自のヘリカル方式をベースに、ものづくり企業様と連携し、2030年代の「実用発電」を目指すロードマップ「ハリックス計画」を着実に前進させる技術力・推進力・実装力が強みです。現在は最終実証装置「Helix HARUKA」の製造・建設を、国内ものづくり企業様と連携して進めています。



2030年代に「実用発電」を計画する発電初号機「Helix KANATA」のイメージ

コミュニケーター
からひとこと



松原 尚子

何十年にもわたり日本で研究開発されてきたヘリカル型核融合技術を、日本で社会実装しようとする挑戦です。多様な中堅・中小企業を巻き込みながら新たなエネルギー産業の創出を目指しています。人類の未来を支えるエネルギー産業を、日本から世界へ一緒につくりましょう。

■ 会社概要

代表者 …… 田口 昂哉

創業/設立 …… 2021年10月22日

事業内容 …… 商用核融合炉および
関連技術の開発

従業員数 …… 22名

所在地 …… 東京都中央区銀座1-12-4
N&E BLD. 6F

WEB …… <https://www.helicalfusion.com/>

その他 …… 2025年9月 自然科学研究機構 (NINES) 発ベンチャーに認定 / 2025年7月 愛知県主催「Aichi DeepTech Launchpad」に3年連続で採択 / 2025年7月 沖縄県主催「Boost Up OKINAWA2025」に採択 / 2025年6月 JETRO「グローバル・スタートアップ・アクセラレーションプログラム」に採択 / 2025年3月 経済産業省「J-Startup」の第5次選定企業に選出 / 2023年10月「文部科学省 中小企業イノベーション創出推進事業 (SBIR フェーズ3)」に採択

